



TITLE:

表紙・目次 (泌尿器科紀要 第12巻
第2号) 編集後記・購読要項・投稿
内規

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙・目次 (泌尿器科紀要 第12巻第2号) 編集後記・購読要項・投稿内
規. 泌尿器科紀要 1966, 12(2): 214-214

ISSUE DATE:

1966-02

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/112901>

RIGHT:



泌尿器科紀要

巻 第 2 号

昭和 41 年 2 月

随想 ある偶発症	江藤 耕作	105
尿路結核知見補遺 第1報 臨床統計的観察	黒坂 真	107
尿路結核知見補遺 第2報 予後	黒坂 真	118
昭和38年大阪医科大学泌尿器科患者の統計的観察	宇野 博志・長久 謹三・定延 和夫・吉田 泰・正司 武夫・佐藤 公彦・西村 保昭	128
昭和39年大阪医科大学泌尿器科患者の統計的観察	日高 義朗・石神 四郎・古玉 宏・谷村 実一・定延 和夫・吉田 泰・正司 武夫・佐藤 公彦・西村 保昭	135
京都府立医科大学泌尿器科分科前5年間(1959~1963)の外来患者の統計的観察	小田 完五・久保 泰徳・平竹 康祐・井上 進・東 登伎雄・小野 利彦・村田 庄平・大山 朝弘・三品 輝男・井上 剛・岡村 喜明・山田 要助・保井 明泰	141
京都府立医科大学泌尿器科分科前5年間(1959~1963)の入院患者および手術の統計的観察	小田 完五・久保 泰徳・平竹 康祐・井上 進・東 登伎雄・小野 利彦・村田 庄平・大山 朝弘・三品 輝男・村上 剛・岡村 喜明・山田 要助・保井 明泰	151
尿管ドレナージ法の同種腎移植への応用	園田 孝夫・中新井邦夫・中村麻達男・宮川 光生・高羽 津	161
副甲状腺主細胞型一次性過形成	園田 孝夫・大川 順正・竹内 正文・木下 勝博・伊藤 泰二	167
尿管異常開口の1例	河合 正之・袴田 隆義・神谷 齊	176
⁶⁰ Co 遠隔照射後にみられた Telangiectasia によると思われる出血死の症例	森 幸夫・原 健・永野 道夫・後藤 正彦・田口 昭文	185
膀胱憩室内尿管異常開口の2例	河合 正之・袴田 隆義・神谷 齊	188
TURP における Mannitol 点滴静注法 ——とくに著者が試作した Mannitol 溶液の試用効果を中心として——	大堀 勉・小柴 健・後藤 康文・村本 俊一	195
TURP 術後尿路感染症に対する α -Chymotrypsin の効果	大堀 勉・小柴 健・工藤 潔	204
編集後記・購読要項・投稿内規		214

Studies on Tuberculosis of the Urinary Tracts.	
Report I. Clinical Observation.	M. Kurosaka
Studies on Tuberculosis of the Urinary Tracts.	
Report II. Prognosis.	M. Kurosaka
Clinical Statistics on Patients and Operations in the Department of Urology, Osaka Medical College, 1963.	H. Uno, et al.
Clinical Statistics on Patients and Operations in the Department of Urology, Osaka Medical College, 1964.	Y. Hidaka, et al.
Statistical Observation on Out-patients in the Department of Urology, Kyoto Prefectural University of Medicine from 1959 to 1963.	K. Oda, et al.
Statistical Observation on In-patients and Operative Treatments in the Department of Urology, Kyoto Prefectural University of Medicine, from 1959 to 1963.	K. Oda, et al.
Prolonged Thoracic Duct Lymph Drainage: Application for Human Renal Homotransplantation.	T. Sonoda, et al.
Primary Chief Cell Hyperplasia of the Parathyroid Gland.	T. Sonoda, et al.
A Case of Ectopic Ureteral Orifice.	M. Kawai, et al.
Bleeding Death Presumably Due to Telangiectasis of the Bladder following Cobalt-60 Therapy.	Y. Mori, et al.
Two Cases of Ectopic Ureteral Orifice into the Urinary Bladder Diverticulum.	M. Kawai, et al.
Intravenous Infusion of Mannitol for Transurethral Prostatic Resection -- With Special Reference to the Clinical Effect of a Mannitol Solution --	T. Ohori, et al.
The Treatment of Urinary Tract Infection Following Transurethral Prostatic Resection by Use of α -Chymotrypsin Enteric-corted Tablet.	T. Ohori, et al.

京都大学医学部泌尿器科学教室

Department of Urology, Faculty of Medicine.

Kyoto University, Kyoto, Japan

Editor : Prof. Tsutomu INADA

泌尿紀要

Acta Urol. Jap.

編 集 後 記

ソノ身ニナッテミナケレバ判ラヌ ト云ウ事ハ昔カラ云ワレルガ 最近身内ノ者が某病院ニ入院シタ折ニ 今マデハ アマリ感ジナカッタ事ヲ ハッキリト実感シタ。先ズ 病室ハ個室デアルベキモノダト思ッタ。総室デハ 手術後ヤ重症患者ガ ベット ヲ接シテイル。普通ノ人間デモ 一室ニ幾人モ同居スルニハ堪エナイデアロウニ マシテヤ苦痛ガ多ク 静養ヲ最モ必要トスル病人ニトッテハ コレハ人道問題デアル。家ノ者ハ個室ニ入レタガ 総室デアッタラモット強ク感ジタデアロウ。然シ現実ニハドコデモ大病院ニハ総室ガタクサンアル。ソノ原因ハ 国ノ経済的事情ト国民ノ認識ノ如何デアル。全部ノ患者ヲ個室ニ入レルダケノ余裕ガ 国ニモ 病院ニモ 医療費ニモ無イ。然シ国ガ富ミ 国民全体ノ認識ガ深マル程 患者ハ個室ニト云ウ事ニナルデアロウ。米国ジャクソンビル・聖ビンセント病院ハ慈善病院デアリ 病床数 420 デアルガ ソノ内 三分ノ二ハ個室デアル。日本デモ セメテ ソノ程度ニハナリタイモノダ。

次ニ患者ノ食餌デアルガ ソレニハ適當ノ カロリー ハ含マレテイル管デアルガ 決シテ充分ナモノデハナク ソレドロコカ 普通以下ト云エル。コレデハ患者ノ食欲ヲソソラズ 食べ残シモ出テ 病体ノ回復ハムズカシイ。ドウシテモ 別途ニ補給セネバナラス。然シ 家人ガ付キ添ッテ食餌ヲ作ッたり近所ノ仕出屋カラ運バセル事ハ 基準看護ノタメニ許サレナイ。ソコデ家カラ食餌ヲ持ッテ通ワネバナラスガ 多人数ノ家デアレバ別ダガ 少数家族ノ勤メ人等デハ ソレガ ムズカシイ 遠方カラ来テイル患者デハ不可能デアル。理想ヲ云ウナラバ 名実共ニ完全看護ニシテ 食餌モ病人ニ適當ナモノニスル事デアル。然シ ソノタメニハ 医療費ヲ多クシ看護婦ヤ医者ノ数ヲ増サネバナラス。コレモ 国ノ福祉ガ高クナリ 全国民ノ認識モ深クナル事ニヨッテ初メテ可能デアル。現実的ニハ仲々困難デアロウガ ソレニ近付クヨウニ努力セネバナラス。我々ハ常ニ見テオリナガラ 他人事トシテ アマリ考エナカッタ事ヲ 今度ノ機会ニ実感シタ 恥カシイ事デアル。政治家 役人 医療問題関係者等モ 一般ノ庶民ト同ジョウニ経験スル機会ガアレバ身ヲ以テ感ズルデアロウ。

重ネテ云エバ 病室ハ個室 食餌ヲ充実 本当ノ完全看護ノ三点デアル(昭和41年2月)

購 読 要 項

1. 発行は毎月(年12回)とし、年間購読者を以て会員とする。
2. 会員は年間予約購読料金 1,500円を前納する。1冊料金 150円。払込みは振替口座番号 京都4772番 泌尿器科紀要編集部、或は第一銀行百万遍支店宛。
3. 入会申込みは氏名(フリガナ)、住所(雑誌郵送先)、勤務先、職地位、自宅開業の別、送金方法を御記入の上編集部宛。

投 稿 内 規

1. 原稿の種類は綜説、原著、臨床報告、その他。寄稿者は会員に限る。
2. 原稿の長さは制限しないが簡潔にする。
3. 原稿は横書き、当用漢字、平仮名、新仮名使いを用い、片仮名には括弧を要しない。400字詰原稿用紙を用いること。附表、附図はなるべく欧文にすること。
4. 文献の書式は次の如くする。著者名：誌名、巻数：頁数、年次。
例。1) 中野：泌尿紀要, 1:110, 昭30. 2) Lazarus, J. A. J. Urol., 45:527, 1941.
5. 欧文抄録を記し、之には欧文の標題、所属機関名、ローマ字著者名を付け、なるべくタイプライターを用いること。希望の場合は当編集部にて翻訳する。抄録用の原稿を送ること。翻訳の実費は申受ける。
6. 掲載料の著者負担は4頁迄毎頁 600円、それ以上の頁、アート頁、図表、写真、欧文組版等は実費を申受ける。別冊20部を無料贈呈、それ以上は実費を徴収する。予め希望部数を申込むこと。特別掲載も考慮する。
7. 校正は初校のみ著者校正とし、再校以降は編集部が行う。
8. 原稿送り先は京都市左京区聖護院 京都大学病院 泌尿器科紀要編集部宛、書留便。